



楡原チャレンジ!一歩前へ

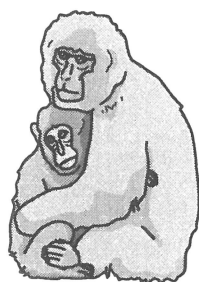
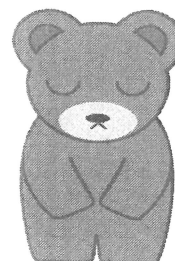
下郷町立楡原小学校
学校だより No.16
令和2年 6月22日
文責:校長 酒井 健

◇下郷町においても、猿や熊の目撃情報が増えています。

6月に入り、夏を思わせるような陽気が続いております。そのような中、学校周辺(前山、プール周辺など)においても、猿がよく出没しています。

また、6月21日(日)には、下郷中学校のグラウンドで、熊の目撃情報もありました。この熊は、すぐに阿賀川の方に去って行ったとのことでした。

登下校時、もしも猿に遭遇してしまった場合について、本日、子どもたちに下記のような内容で指導をしました。ご家庭においてもご指導をよろしくお願いたします。



【猿を見かけた時の対応について】

- ① 見かけたら、その場から静かに離れること
- ② 猿とは、目を合わせないようにすること
(目を合わせると、威嚇のために襲ってくることもある)
- ③ 石を投げたり、追いかけたり絶対にしないこと
(脅かしたり、刺激したりしないようにする)
- ④ 食べ物は、決して与えないようにすること
- ⑤ 登下校中に見かけた時は、すぐに学校へ連絡をすること

◇子どもたちの「家庭学習」を応援しています。

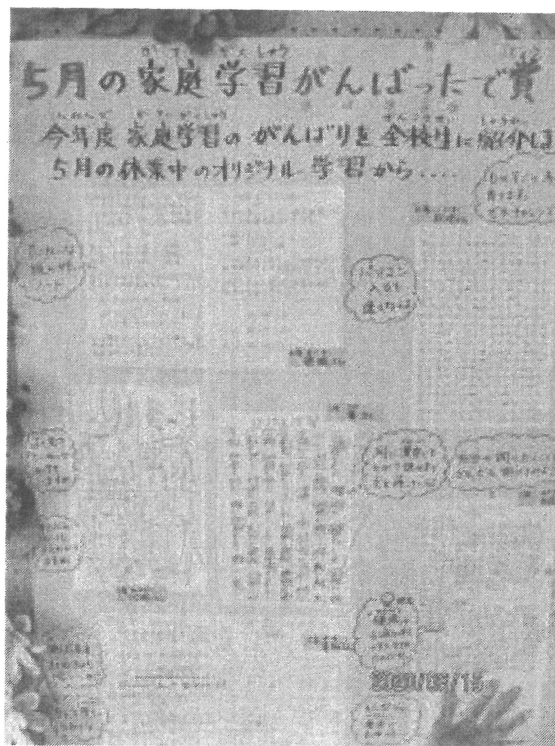
楡原小学校では、子どもたちの家庭学習の充実を一つの目標として、様々な手立てを講じているところであります。家庭学習を進めていく上で重要なことは、「自己マネジメント力」を育みながら、家庭学習の習慣を身に付けさせていくところにあります。福島県教育委員会から出されている『ふくしまの家庭学習スタンダード』では、R-PDCAが大切であるとされています。

Research	→	自分を知る
Plan	→	計画する
Do	→	自ら学習する
Check	→	確かめる
Action	→	見直す

子どもたちが、毎日通っている廊下に、「5月の家庭学習がんばったで賞」が掲示されています。

教務の大野早苗先生が、子どもたちの頑張りを全校生に紹介したいと考えて作成しました。これからも続けていきます。子どもたちの家庭学習の充実には、保護者の皆様方のご協力も必要です。

家庭学習の「環境づくり」「習慣づくり」「心の支え」へのご協力をお願いいたします。



校長のひとりごと

私が、初めて教頭として赴任した学校は、福島市の土湯温泉がある土湯小学校というところです。土湯の周辺の山々にも、熊が出没し、子どもたちは、毎日、熊鈴をかばんに付けて登下校していました。秋の散策で子どもたちと山に入ると・・・注意喚起の看板が・・・。「熊 危険！」ではなく、「ここには熊が住んでいます。気を付けてください」もともと居たのは熊たちなんですね。